



新代表取締役社長兼 CEO 就任のお知らせ

PRESS RELEASE

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社（東京都千代田区、以下当社）は、本年7月15日付けで新田 恭久（にった やすひさ）が代表取締役社長兼 CEO に就任することを発表いたしました。現社長の関崎 司（せきざき つかさ）は同日付で同職を退任し、シニアアドバイザーとなります。

新田は30年超に及ぶ資産運用業務の経験を有し、前職のPGIM ジャパン株式会社においては約13年間にわたり、同社代表取締役社長及び代表取締役会長を務めました。なお、新田の就任は同日付で開催予定の株主総会・取締役会を経て正式に決定されます。

新田は、本年6月19日付けで当社取締役から当社代表取締役に就任したザビエル・バーナード・モリス・マイヤーとも協働でシンガポールの本社部門と緊密に連携しながら、コーポレートガバナンス及び内部統制の見直しと強化・拡充を推進して参ります。

現社長の関崎はシニアアドバイザーとして10月末まで在籍し、新体制への円滑な移行をサポートして参ります。

当社は新体制のもと、お客様の多様なニーズにお応えすべく、資産運用サービスの更なる強化と高度化に取り組み、お客様の長期的かつ安定した資産形成に貢献できますよう全役職員一丸となって取り組んで参ります。何卒今後ともお引き立てのほどよろしく願い申し上げます。

Eastspring Investments Limited
Marunouchi Park Building, 2-6-1 Marunouchi
Chiyoda-ku, Tokyo 100-6905
www.eastspring.co.jp

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
〒100-6905 東京都千代田区丸の内 2-6-1
丸の内パークビルディング
www.eastspring.co.jp

【新代表取締役社長兼 CEO の略歴】

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
代表取締役社長兼 CEO（2020年7月15日付け就任予定）



新田 恭久（にった やすひさ）

2007年5月よりPGIM ジャパン株式会社代表取締役社長、2020年1月より同社代表取締役会長を務める。

PGIM ジャパン入社以前は現みずほフィナンシャルグループに所属。1985年第一勧業銀行（現みずほ銀行）入行。1989年より第一勧業投資顧問（現アセットマネジメント One）にてファンドマネジャーとして従事。1996年から2000年にかけては、第一勧業銀行のチューリッヒ、ロンドンの各現地法人においてポートフォリオ・マネジメント業務を担当。帰国後、第一勧業アセットマネジメント（現アセットマネジメント One）の年金運用部長兼国際投資信託部長、みずほ銀行のオルタナティブ投資担当チーム責任者を歴任。

一橋大学経済学部卒業

日本証券アナリスト協会認定アナリスト（CMA）、国際公認投資アナリスト（CIIA）

【代表取締役の略歴】

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
代表取締役（2020年6月19日就任）

ザビエル・バーナード・モーリス・マイアー（Xavier Bernard Maurice Meyer）

2014年イーストスプリング・グループのプロダクト部門ヘッドとして入社（シンガポール本社）。その後グループの営業部門ヘッドに就任。2018年からは当社取締役、2020年6月より当社代表取締役を兼任。

イーストスプリング・グループの商品および生命保険部門とのリレーション、機関投資家およびリテール営業、マーケティング等の営業活動を統括。

イーストスプリング入社以前は、欧州及びアジア（ソウル、香港）のBNPパリバにて商品、運用、ビジネス開発に13年間従事。2009年から2012年まで新韓BNPパリバにてマネージング・ディレクター、2012年から2014年までBNPパリバ・インベストメント・パートナーズにおいて、商品開発・戦略マーケティング部門のアジア太平洋ヘッドを歴任。

パリ政治学院（仏）経済・会計学修士

ネオビジネススクール（仏）修士

【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する最終親会社のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは約 2,411 億米ドル（約 26 兆円、2019 年 12 月末時点、1 米ドル＝109.56 円）の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社です。最終親会社は 170 年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、タイ、台湾、ベトナム、ルクセンブルグ、米国、英国で資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。現在では 14 のマーケットで資産運用事業を展開しています。

イーストスプリング・インベストメンツは、国際連合から支持を受ける責任投資原則（PRI）の署名機関として、投資責任原則に基づく ESG を投資決定プロセスに導入することに取り組んでいます。

イーストスプリング・インベストメンツの詳細についてはこちらをご覧ください。

www.eastspring.com

【最終親会社について】

イーストスプリング・インベストメンツの最終親会社は、170 年以上の歴史を有し、世界各国で金融サービス業務を提供しています。ロンドン、ニューヨーク、香港、シンガポールの証券取引所に上場しています。

* 英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国の M&G 社の子会社であるプルデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立： 1999 年 12 月
- ◆ 資本金： 6 億 4,950 万円
- ◆ 住所： 東京都千代田区丸の内 2-6-1 丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号： 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 379 号
- ◆ 加入協会： 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ： <https://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高： 約 7,304 億円（2019 年 12 月末時点）

【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。